

## 営業の状況

### 【預金】

#### ■預金科目別残高

[期末残高]

(単位：百万円、%)

		平成25年3月31日			平成26年3月31日		
		国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
預 金	流動性預金	3,503,895 ( 59.64)	238 ( 0.35)	3,504,133 ( 58.96)	3,666,992 ( 60.83)	37 ( 0.05)	3,667,029 ( 60.12)
	うち有利息預金	3,295,225	—	3,295,225	3,471,936	—	3,471,936
	定期性預金	2,214,996 ( 37.70)	35,193 ( 51.02)	2,250,189 ( 37.86)	2,182,699 ( 36.21)	41,931 ( 58.38)	2,224,630 ( 36.47)
	うち固定金利定期預金	2,208,765	35,193	2,243,959	2,176,247	41,931	2,218,178
	うち変動金利定期預金	1,083	—	1,083	1,298	—	1,298
	その他	34,979 ( 0.60)	33,542 ( 48.63)	68,521 ( 1.15)	63,741 ( 1.06)	29,851 ( 41.57)	93,593 ( 1.53)
	合計	5,753,871 ( 97.94)	68,973 (100.00)	5,822,845 ( 97.97)	5,913,433 ( 98.10)	71,820 (100.00)	5,985,253 ( 98.12)
譲渡性預金	120,868 ( 2.06)	— ( —)	120,868 ( 2.03)	114,348 ( 1.90)	— ( —)	114,348 ( 1.88)	
<b>総合計</b>	<b>5,874,739 (100.00)</b>	<b>68,973 (100.00)</b>	<b>5,943,713 (100.00)</b>	<b>6,027,782 (100.00)</b>	<b>71,820 (100.00)</b>	<b>6,099,602 (100.00)</b>	

[平均残高]

(単位：百万円、%)

		平成24年度			平成25年度		
		国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
預 金	流動性預金	3,314,338 ( 57.84)	190 ( 0.30)	3,314,528 ( 57.20)	3,491,770 ( 59.33)	133 ( 0.19)	3,491,903 ( 58.61)
	うち有利息預金	3,141,350	—	3,141,350	3,312,565	—	3,312,565
	定期性預金	2,239,702 ( 39.08)	30,037 ( 46.75)	2,269,740 ( 39.17)	2,221,068 ( 37.74)	40,308 ( 55.63)	2,261,377 ( 37.96)
	うち固定金利定期預金	2,233,650	30,037	2,263,687	2,215,006	40,308	2,255,315
	うち変動金利定期預金	1,097	—	1,097	1,187	—	1,187
	その他	33,187 ( 0.58)	34,016 ( 52.95)	67,204 ( 1.16)	35,070 ( 0.60)	32,012 ( 44.18)	67,083 ( 1.13)
	合計	5,587,228 ( 97.50)	64,244 (100.00)	5,651,473 ( 97.53)	5,747,910 ( 97.67)	72,454 (100.00)	5,820,364 ( 97.70)
譲渡性預金	143,326 ( 2.50)	— ( —)	143,326 ( 2.47)	137,224 ( 2.33)	— ( —)	137,224 ( 2.30)	
<b>総合計</b>	<b>5,730,554 (100.00)</b>	<b>64,244 (100.00)</b>	<b>5,794,799 (100.00)</b>	<b>5,885,135 (100.00)</b>	<b>72,454 (100.00)</b>	<b>5,957,589 (100.00)</b>	

(注) 1. ( ) 内は構成比であります。

2. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

3. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

4. 国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、日次カレント方式により算出しております。

5. 外貨預金は、流動性・定期性とも「その他」に含めております。

#### ■定期預金の残存期間別残高

(単位：百万円)

	期 別	期 間							合 計
		3ヵ月未満	3ヵ月以上 6ヵ月未満	6ヵ月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上		
定期預金	平成25年3月31日	501,814	462,243	722,347	265,458	239,188	53,990	<b>2,245,042</b>	
	平成26年3月31日	515,680	449,786	717,197	277,569	205,067	54,174	<b>2,219,476</b>	
うち固定金利 定期預金	平成25年3月31日	501,698	462,135	721,918	265,300	238,916	53,990	2,243,959	
	平成26年3月31日	515,574	449,542	716,626	277,287	204,972	54,174	2,218,178	
うち変動金利 定期預金	平成25年3月31日	115	107	429	158	271	—	1,083	
	平成26年3月31日	105	244	570	282	95	—	1,298	

## ■預金者別預金残高

(単位：百万円、%)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
個人預金	4,324,126 ( 74.72)	4,422,633 ( 74.42)
法人預金	1,162,819 ( 20.09)	1,182,893 ( 19.90)
その他	300,467 ( 5.19)	337,758 ( 5.68)
合計	5,787,413 (100.00)	5,943,284 (100.00)

- (注) 1. ( ) 内は構成比であります。  
 2. その他は公金預金、金融機関預金であります。  
 3. 譲渡性預金及び海外店分は含んでおりません。

## 【貸出金】

### ■貸出金科目別残高

[期末残高]

(単位：百万円)

	平成25年3月31日			平成26年3月31日		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
手形貸付	125,146	390	125,536	122,134	1,499	123,633
証書貸付	3,663,674	58,436	3,722,111	3,853,130	84,683	3,937,814
当座貸越	489,292	—	489,292	480,369	—	480,369
割引手形	45,720	—	45,720	40,405	—	40,405
合計	4,323,834	58,827	4,382,661	4,496,039	86,183	4,582,222

[平均残高]

(単位：百万円)

	平成24年度			平成25年度		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
手形貸付	118,269	507	118,777	115,204	748	115,952
証書貸付	3,493,201	43,041	3,536,242	3,720,542	70,657	3,791,199
当座貸越	520,311	—	520,311	493,699	—	493,699
割引手形	40,817	—	40,817	37,503	—	37,503
合計	4,172,600	43,549	4,216,150	4,366,949	71,405	4,438,354

- (注) 国際業務部門の国内店外貸建取引の平均残高は、日次カレント方式により算出しております。

### ■貸出金の残存期間別残高

(単位：百万円)

	期 別	期 間						合 計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超	期限の定め のないもの	
貸出金	平成25年3月31日	987,126	771,154	558,592	297,484	1,279,009	489,292	4,382,661
	平成26年3月31日	927,087	856,190	599,047	318,813	1,400,712	480,369	4,582,222
うち変動金利	平成25年3月31日	—	424,400	300,626	126,954	516,736	454,524	—
	平成26年3月31日	—	491,538	343,115	150,419	617,077	446,319	—
うち固定金利	平成25年3月31日	—	346,754	257,966	170,530	762,273	34,768	—
	平成26年3月31日	—	364,652	255,932	168,393	783,634	34,049	—

- (注) 1. 残存期間1年以下の貸出金については、変動金利、固定金利の区分をしておりません。  
 2. 当初固定金利で一定期間後に金利を見直す住宅ローンについて、固定金利期間にあるものは「うち固定金利」に区分し、期間は最終返済期日で区分しております。

### ■中小企業等に対する貸出金

(単位：件、百万円)

		平成25年3月31日	平成26年3月31日
		総貸出金残高 (A)	貸出先数
うち中小企業等貸出金残高 (B)	金 額	4,343,719	4,536,792
	貸出先数	180,790	186,677
割合 $\frac{(B)}{(A)}$ (%)	金 額	3,384,677	3,547,637
	貸出先数	99.65	99.66
	金 額	77.92	78.19

- (注) 1. 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。  
 2. 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品貸貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

## 業種別貸出状況

(単位：件、百万円、%)

	平成25年3月31日			平成26年3月31日		
	貸出先数	貸出金残高	(%)	貸出先数	貸出金残高	(%)
国内店計 (除く特別国際金融取引勘定)	181,407	4,343,718	(100.00)	187,303	4,536,792	(100.00)
製造業	6,174	745,729	( 17.17)	6,025	734,283	( 16.19)
農業、林業	201	5,742	( 0.13)	222	5,927	( 0.13)
漁業	2	1,989	( 0.05)	2	2,755	( 0.06)
鉱業、採石業、砂利採取業	15	3,539	( 0.08)	16	3,155	( 0.07)
建設業	4,110	179,545	( 4.13)	4,062	172,129	( 3.79)
電気・ガス・熱供給・水道業	111	24,416	( 0.56)	143	27,262	( 0.60)
情報通信業	357	25,211	( 0.58)	357	30,240	( 0.67)
運輸業、郵便業	1,178	148,012	( 3.41)	1,191	146,097	( 3.22)
卸売業、小売業	5,663	449,084	( 10.34)	5,627	448,400	( 9.88)
金融業、保険業	128	181,502	( 4.18)	131	194,864	( 4.30)
不動産業、物品賃貸業	2,071	435,919	( 10.04)	2,360	474,033	( 10.45)
医療・福祉	2,198	189,165	( 4.35)	2,342	206,081	( 4.54)
その他サービス業	4,539	182,241	( 4.19)	4,596	183,926	( 4.05)
地方公共団体	59	118,119	( 2.72)	53	110,111	( 2.43)
その他	154,601	1,653,495	( 38.07)	160,176	1,797,519	( 39.62)
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	27	38,943	(100.00)	30	45,430	(100.00)
政府等	—	—	( — )	—	—	( — )
金融機関	—	—	( — )	—	—	( — )
その他	27	38,943	(100.00)	30	45,430	(100.00)
合計	181,434	4,382,661	( — )	187,333	4,582,222	( — )

(注) 1. ( ) 内は構成比であります。

2. その他には、個人向け貸出を含んでおります。

## 貸出金・支払承諾見返の担保別内訳

(単位：百万円)

	平成25年3月31日		平成26年3月31日	
	貸出金	支払承諾見返	貸出金	支払承諾見返
有価証券	10,663	5	10,225	3
債権	70,089	551	75,404	670
不動産	2,017,284	1,033	2,145,372	1,616
その他	7,551	695	10,530	490
計	2,105,588	2,286	2,241,533	2,780
保証	992,717	9,167	1,010,854	8,954
信用	1,284,355	4,409	1,329,834	4,226
合計	4,382,661	15,863	4,582,222	15,961

## 貸出金使途別内訳

(単位：百万円、%)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
設備資金	2,171,024 ( 49.54)	2,354,573 ( 51.38)
運転資金	2,211,636 ( 50.46)	2,227,648 ( 48.62)
合計	4,382,661 (100.00)	4,582,222 (100.00)

(注) ( ) 内は構成比であります。

## 消費者ローン残高

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
住宅ローン	1,596,563	1,720,811
その他ローン	53,873	56,999
合計	1,650,436	1,777,810

## 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

(単位：百万円)

		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
一般貸倒引当金	平成25年3月31日	20,947	22,044	20,947	22,044
	平成26年3月31日	22,044	19,058	22,044	19,058
個別貸倒引当金	平成25年3月31日	27,808	25,708	27,808	25,708
	平成26年3月31日	25,708	27,603	25,708	27,603
特定海外債権引当勘定	平成25年3月31日	—	—	—	—
	平成26年3月31日	—	—	—	—
合計	平成25年3月31日	48,755	47,752	48,755	47,752
	平成26年3月31日	47,752	46,662	47,752	46,662

## 貸出金償却額

(単位：百万円)

	平成24年度	平成25年度
貸出金償却額	8	21

(注) 個別貸倒引当金の目的使用による取崩額を控除した後の金額を記載しております。

## 特定海外債権残高

該当事項はありません。

## リスク管理債権

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
破綻先債権額	11,343	10,369
延滞債権額	60,536	67,965
3ヵ月以上延滞債権額	1,142	1,772
貸出条件緩和債権額	22,403	24,225
合計	95,425	104,332

- (注) 1. 「破綻先債権」とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金（貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。）のうち、法人税法施行令（昭和40年政令第97号）第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金をいいます。
2. 「延滞債権」とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金をいいます。
3. 「3ヵ月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものをいいます。
4. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

## 【金融再生法に基づく開示債権】

(単位：百万円)

債権の区分	平成25年3月31日	平成26年3月31日
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35,659	31,003
危険債権	36,453	47,570
要管理債権	23,545	25,997
正常債権	4,321,588	4,516,179
合計	4,417,247	4,620,750

(注) その他資産中の未収利息及び仮払金については、貸出関連の資産項目を集計しております。

○資産の査定は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、当行の貸借対照表の社債（当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。）、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返の各勘定に計上されるもの並びに貸借対照表に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は貸借契約によるものに限る。）について債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として次のとおり区分するものであります。

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権  
破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいう。
- 危険債権  
危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいう。
- 要管理債権  
要管理債権とは、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権をいう。
- 正常債権  
正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1.から3.までに掲げる債権以外のものに区分される債権をいう。

## 【証券】

### ■有価証券残高

[期末残高]

(単位：百万円、%)

	平成25年3月31日			平成26年3月31日		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
国債	811,324 ( 44.36)	— ( —)	811,324 ( 37.93)	738,081 ( 40.10)	— ( —)	738,081 ( 33.44)
地方債	519,490 ( 28.40)	— ( —)	519,490 ( 24.29)	562,286 ( 30.55)	— ( —)	562,286 ( 25.47)
社債	268,780 ( 14.70)	— ( —)	268,780 ( 12.57)	282,267 ( 15.34)	— ( —)	282,267 ( 12.79)
株式	144,028 ( 7.88)	— ( —)	144,028 ( 6.73)	168,725 ( 9.17)	— ( —)	168,725 ( 7.64)
その他の証券	85,314 ( 4.66)	309,904 (100.00)	395,219 ( 18.48)	89,044 ( 4.84)	367,036 (100.00)	456,081 ( 20.66)
うち外国債券	—	281,419	281,419	—	338,850	338,850
うち外国株式	—	3,202	3,202	—	3,202	3,202
<b>合計</b>	<b>1,828,939</b> <b>(100.00)</b>	<b>309,904</b> <b>(100.00)</b>	<b>2,138,844</b> <b>(100.00)</b>	<b>1,840,405</b> <b>(100.00)</b>	<b>367,036</b> <b>(100.00)</b>	<b>2,207,441</b> <b>(100.00)</b>

[平均残高]

(単位：百万円、%)

	平成24年度			平成25年度		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
国債	878,093 ( 49.71)	— ( —)	878,093 ( 43.86)	754,999 ( 43.63)	— ( —)	754,999 ( 36.77)
地方債	488,339 ( 27.65)	— ( —)	488,339 ( 24.39)	519,347 ( 30.01)	— ( —)	519,347 ( 25.29)
社債	246,109 ( 13.93)	— ( —)	246,109 ( 12.29)	280,613 ( 16.21)	— ( —)	280,613 ( 13.67)
株式	95,940 ( 5.43)	— ( —)	95,940 ( 4.79)	102,332 ( 5.91)	— ( —)	102,332 ( 4.98)
その他の証券	57,882 ( 3.28)	235,814 (100.00)	293,697 ( 14.67)	73,309 ( 4.24)	322,675 (100.00)	395,984 ( 19.29)
うち外国債券	—	210,661	210,661	—	298,064	298,064
うち外国株式	—	2,808	2,808	—	3,202	3,202
<b>合計</b>	<b>1,766,365</b> <b>(100.00)</b>	<b>235,814</b> <b>(100.00)</b>	<b>2,002,180</b> <b>(100.00)</b>	<b>1,730,602</b> <b>(100.00)</b>	<b>322,675</b> <b>(100.00)</b>	<b>2,053,277</b> <b>(100.00)</b>

(注) 1. ( )内は構成比であります。

2. 国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、日次カレント方式により算出しております。

### ■有価証券の残存期間別残高

(単位：百万円)

	期 間 期 別	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	期限の定め のないもの	合計
		国債	平成25年3月31日	89,874	150,894	256,721	127,660	186,174	—
	平成26年3月31日	29,166	292,604	151,014	135,630	129,665	—	—	738,081
地方債	平成25年3月31日	63,972	113,867	101,285	99,191	141,174	—	—	519,490
	平成26年3月31日	73,129	104,908	133,467	120,464	130,316	—	—	562,286
社債	平成25年3月31日	20,004	77,963	142,898	14,511	13,402	—	—	268,780
	平成26年3月31日	27,279	97,781	137,413	8,965	10,827	—	—	282,267
株式	平成25年3月31日	—	—	—	—	—	—	144,028	144,028
	平成26年3月31日	—	—	—	—	—	—	168,725	168,725
その他の証券	平成25年3月31日	39,005	54,961	156,591	27,185	959	20,756	95,759	395,219
	平成26年3月31日	26,987	97,485	195,087	21,948	—	17,293	97,278	456,081
うち外国債券	平成25年3月31日	38,675	54,031	140,770	27,185	—	20,756	—	281,419
	平成26年3月31日	26,773	92,316	180,518	21,948	—	17,293	—	338,850
うち外国株式	平成25年3月31日	—	—	—	—	—	—	3,202	3,202
	平成26年3月31日	—	—	—	—	—	—	3,202	3,202

## ■ 公共債の引受額

(単位：百万円)

	平成24年度	平成25年度
国債	—	—
地方債・政府保証債	60,782	125,672
合計	60,782	125,672

## ■ 商品有価証券売買高

(単位：百万円)

	平成24年度	平成25年度
商品国債	38,789	49,064
商品地方債	811	70
その他の商品有価証券	19,200	30,600
合計	58,800	79,735

## ■ 公共債及び投資信託の窓口販売額

(単位：百万円)

	平成24年度	平成25年度
国債	1,895	1,069
地方債・政府保証債	4,542	3,949
合計	6,437	5,019
投資信託	61,833	77,171

## ■ 商品有価証券平均残高

(単位：百万円)

	平成24年度	平成25年度
商品国債	1,675	1,747
商品地方債	460	457
その他の商品有価証券	721	602
合計	2,857	2,807

## 【信託】

### ■ 信託業務の状況

(単位：百万円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
信託報酬	0	0	0	—	—
信託勘定貸出金残高	—	—	—	—	—
信託勘定有価証券残高	—	—	—	—	—
信託財産額	13	8	4	0	—

### ■ 信託財産残高表

(単位：百万円)

資産	平成25年3月31日	平成26年3月31日	負債	平成25年3月31日	平成26年3月31日
現金預け金	0	—	金銭信託	0	—
合計	0	—	合計	0	—

(注) 1. 共同信託他社管理財産については、取扱残高はありません。  
2. 元本補填契約のある信託については、取扱残高はありません。

### ■ 金銭信託

[受託残高]

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
金銭信託	0	—

[信託期間別元本残高]

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
5年未満	—	—
5年以上	0	—
その他のもの	—	—
合計	0	—

(注) 以下の事項に該当するものではありません。

- 年金信託、財産形成給付信託、貸付信託の受託残高
- 金銭信託、年金信託、財産形成給付信託、貸付信託の有価証券種類別残高
- 元本補填契約のある信託の①種類別受託残高及び②貸出金の破綻先債権額・延滞債権額・3ヵ月以上延滞債権額・貸出条件緩和債権額
- 貸付信託の信託期間別元本残高
- 貸出金及び有価証券の区分別運用残高
- 金銭信託、年金信託、財産形成給付信託、貸付信託の①貸出金運用残高及び②貸出金の科目別・契約期間別・使途別・担保種類別残高及び③中小企業等貸出金残高・中小企業等貸出金割合・業種別貸出金残高・業種別貸出金割合

## 【為替・その他】

### ■内国為替取扱高

(単位：千口、百万円)

		平成24年度		平成25年度	
		口数	金額	口数	金額
送金為替	各地へ向けた分	17,375	16,377,176	17,336	16,672,680
	各地より受けた分	21,674	16,861,215	21,746	17,469,721
代金取立	各地へ向けた分	447	734,360	421	713,184
	各地より受けた分	529	711,971	500	713,997

### ■外国為替取扱高

(単位：百万米ドル)

		平成24年度	平成25年度
仕向為替	売渡為替	2,752	2,454
	買入為替	1,246	1,004
被仕向為替	支払為替	1,695	1,488
	取立為替	67	49
合計		5,761	4,997

(注) 取扱高は海外店分を含んでおります。

### ■外貨建資産残高

(単位：百万米ドル)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
外貨建資産	4,915	5,229
うち国内店分	4,049	4,323
うち海外店分	865	906

### ■財形貯蓄残高

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
財形貯蓄残高	83,010	82,894

## 【有価証券・金銭の信託の時価情報】

### ■有価証券関係

※貸借対照表の「国債」「地方債」「社債」「株式」「その他の証券」のほか、「商品国債」「商品地方債」「その他の商品有価証券」及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

#### 1. 売買目的有価証券

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
	当期の損益に含まれた評価差額	当期の損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	△0	△1

#### 2. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種類	平成25年3月31日			平成26年3月31日		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	47,443	48,403	960	42,836	43,184	348
	社債	1,247	1,265	18	999	1,012	13
	その他	—	—	—	359	360	0
	小計	48,690	49,668	978	44,195	44,557	362
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	5	5	—	77	77	—
	社債	0	0	—	140	139	△0
	その他	3,775	3,775	—	6,288	6,288	—
	小計	3,780	3,780	—	6,505	6,504	△0
合計	52,470	53,449	978	50,700	51,062	361	

### 3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

(単位：百万円)

	平成25年3月31日			平成26年3月31日		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
子会社・子法人等株式	—	—	—	—	—	—
関連法人等株式	—	—	—	—	—	—
<b>合計</b>	—	—	—	—	—	—

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる子会社・子法人等株式

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	7,035	7,861

上記については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「子会社・子法人等株式及び関連法人等株式」には含めておりません。

### 4. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	種類	平成25年3月31日			平成26年3月31日		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が 取得原価を 超えるもの	株式	111,901	59,668	52,233	154,679	78,354	76,324
	債券	1,529,342	1,481,490	47,852	1,517,255	1,477,557	39,697
	国債	801,863	779,425	22,437	738,081	719,167	18,913
	地方債	471,561	449,980	21,581	517,977	500,163	17,813
	社債	255,918	252,084	3,833	261,197	258,226	2,970
	その他	362,754	340,190	22,563	347,209	323,904	23,305
	外国債券	254,547	247,937	6,609	234,909	230,614	4,294
	その他	108,206	92,252	15,954	112,300	93,289	19,010
	<b>小計</b>	<b>2,003,998</b>	<b>1,881,348</b>	<b>122,649</b>	<b>2,019,144</b>	<b>1,879,816</b>	<b>139,327</b>
貸借対照表計上額が 取得原価を 超えないもの	株式	26,112	29,514	△3,401	7,346	8,432	△1,086
	債券	21,558	21,679	△121	21,326	21,409	△83
	国債	9,461	9,499	△38	—	—	—
	地方債	481	481	△0	1,395	1,400	△4
	社債	11,615	11,697	△82	19,930	20,009	△78
	その他	28,871	29,061	△190	106,427	107,173	△746
	外国債券	26,872	26,966	△93	103,941	104,674	△733
	その他	1,998	2,095	△96	2,485	2,498	△12
	<b>小計</b>	<b>76,542</b>	<b>80,255</b>	<b>△3,713</b>	<b>135,099</b>	<b>137,014</b>	<b>△1,915</b>
<b>合計</b>		<b>2,080,540</b>	<b>1,961,604</b>	<b>118,935</b>	<b>2,154,243</b>	<b>2,016,831</b>	<b>137,412</b>

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
株式	2,572	2,282

上記については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

### 5. 当事業年度中に売却した満期保有目的の債券

平成24年度及び平成25年度ともに該当事項はありません。



## 6. 当事業年度中に売却したその他有価証券

(単位：百万円)

	平成24年度			平成25年度		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株式	6,882	1,179	1,095	10,844	2,555	463
債券	108,386	2,076	15	70,204	344	51
国債	104,850	2,055	15	57,326	290	9
地方債	1,250	0	—	4,358	15	25
社債	2,285	19	—	8,519	39	16
その他	8,141	520	205	43,059	1,707	603
外国債券	—	—	—	35,907	10	443
その他	8,141	520	205	7,151	1,696	160
合計	123,411	3,775	1,316	124,108	4,607	1,118

## 7. 保有目的を変更した有価証券

平成24年度及び平成25年度ともに該当事項はありません。

## 8. 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券（時価を把握することが極めて困難なものを除く）のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当該事業年度の損失として処理（以下「減損処理」という。）しております。

平成24年度における減損処理額は、311百万円（株式311百万円）、平成25年度における減損処理額は、288百万円（うち株式256百万円、社債32百万円）であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は自己査定基準に定めております。減損処理は当該事業年度末日における時価が取得原価に比べ50%以上下落した銘柄については全て実施し、時価が30%以上50%未満下落した銘柄については、基準日前一定期間の時価の推移や発行会社の財務内容などにより時価の回復可能性を判断し実施しております。

## ■ 金銭の信託関係

### 1. 運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

種類	平成25年3月31日		平成26年3月31日	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
運用目的の金銭の信託	3,929	80	5,000	△68

### 2. 満期保有目的の金銭の信託

平成25年3月31日及び平成26年3月31日ともに該当事項はありません。

### 3. その他の金銭の信託

平成25年3月31日及び平成26年3月31日ともに該当事項はありません。

## ■ その他有価証券評価差額金

貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
評価差額	118,935	137,412
その他有価証券	118,935	137,412
(△) 繰延税金負債	42,020	48,546
その他有価証券評価差額金	76,914	88,865

## 【デリバティブ取引情報】

### ■ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごとの決算日における契約額又は契約において定められた元本相当額、時価及び評価損益並びに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

[金利関連取引]

(単位：百万円)

区分	種類	平成25年3月31日				平成26年3月31日			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
金融商品取引所	金利先物	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利オプション	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利先渡契約	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	金利スワップ	39,750	27,656	60	102	70,750	65,008	100	144
	受取固定・支払変動	19,463	13,416	174	216	35,375	32,504	209	253
	受取変動・支払固定	20,287	14,240	△114	△114	35,375	32,504	△108	△108
	受取変動・支払変動	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利オプション	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	82	82	—	0	27	—	—	0
	売建	41	41	△0	0	13	—	△0	0
買建	41	41	0	△0	13	—	0	△0	
合計				60	102			100	144

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

2. 時価の算定

取引所取引については、東京金融取引所等における最終の価格によっております。店頭取引については、割引現在価値やオプション価格計算モデル等により算定しております。

[通貨関連取引]

(単位：百万円)

区分	種類	平成25年3月31日				平成26年3月31日			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ	111,198	80,570	185	211	89,803	46,681	124	138
	為替予約	5,329	—	0	0	9,540	—	7	7
	売建	3,500	—	△103	△103	4,964	—	△21	△21
	買建	1,829	—	104	104	4,575	—	29	29
	通貨オプション	45,921	37,115	—	383	39,320	30,831	—	293
	売建	22,960	18,557	△1,268	1,119	19,660	15,415	△1,313	730
	買建	22,960	18,557	1,268	△736	19,660	15,415	1,313	△437
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計				186	596			132	439

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しております。

2. 時価の算定

割引現在価値等により算定しております。

[株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引]

平成25年3月31日及び平成26年3月31日ともに該当事項はありません。

## ■ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引について、取引の対象物の種類ごと、ヘッジ会計の方法別の決算日における契約額又は契約において定められた元本相当額及び時価並びに当該時価の算定方法は、次のとおりであります。なお、契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

[金利関連取引]

(単位：百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	平成25年3月31日				平成26年3月31日			
		主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価	主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価
原則的処理方法	金利スワップ	—	—	—	—	—	—	—	—
	金利先物		—	—	—		—	—	—
	金利オプション		—	—	—		—	—	—
	その他		—	—	—		—	—	—
金利スワップの特例処理	金利スワップ	貸出金	19,257	17,788	(注) 3	貸出金	22,193	18,300	(注) 3
	受取固定・支払変動		—	—			—	—	
	受取変動・支払固定		19,257	17,788			22,193	18,300	
合計									

(注) 1. 主として「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき、繰延ヘッジにより処理することとしております。

2. 時価の算定

取引所取引については、東京金融取引所等における最終の価格によっております。店頭取引については、割引現在価値やオプション価格計算モデル等により算定しております。

3. 金利スワップ特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている貸出金と一体として処理されているため、その時価は記載していません。

[通貨関連取引]

(単位：百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	平成25年3月31日				平成26年3月31日			
		主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価	主なヘッジ対象	契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価
原則的処理方法	通貨スワップ	外貨建のコルローン、貸出金、有価証券、外国為替等	35,332	14,107	△3,326	外貨建のコルローン、貸出金、有価証券、外国為替等	54,293	10,292	△3,208
	為替予約		105,593	—	△2,728		103,978	—	△1,296
	その他		—	—	—		—	—	—
為替予約等の振当処理	通貨スワップ	—	—	—	—	—	—	—	
	為替予約		—	—		—	—	—	
合計				△6,054				△4,505	

(注) 1. 主として「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)に基づき、繰延ヘッジによっております。

2. 時価の算定

割引現在価値等により算定しております。

[株式関連取引、債券関連取引]

平成25年3月31日及び平成26年3月31日ともに該当事項はありません。

## 【オフバランス取引情報】

### ■金融派生商品及び先物外国為替取引

(単位：億円)

	平成25年3月31日		平成26年3月31日		商品の内容
	契約金額・想定元本額	与信相当額	契約金額・想定元本額	与信相当額	
金利及び通貨スワップ	2,055	64	2,370	53	将来の一定期間にわたって、異なる指標に基づくキャッシュ・フロー（元本金利等）を交換する取引。
先物外国為替取引	1,088	16	1,111	13	将来の特定日に、一定量の異種の通貨を、あらかじめ取り決めた価格で売買することを約束する取引。
金利及び通貨オプション	230	23	196	21	金利や通貨を、将来の特定期日又は期間内に、あらかじめ決めた利回りや価格で購入又は売却する権利を売買の対象とする取引。
その他の金融派生商品	—	—	—	—	—
合計	3,373	104	3,678	88	—

- (注) 1. 国際統一基準に基づいた自己資本比率を算出するための単体ベースの計数を使用しております。  
 2. 与信相当額の算出にあたっては、カレント・エクスポージャー方式を採用しております。  
 3. なお、国際統一基準の対象となっていない取引所取引、原契約期間が5営業日以内の外国為替関連取引等の契約金額・想定元本額は次のとおりであります。

(単位：億円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日
金利及び通貨スワップ	—	—
先物外国為替取引	20	23
金利及び通貨オプション	—	—
その他の金融派生商品	—	—
合計	20	23

### ■与信関連取引の契約額

(単位：億円)

	平成25年3月31日	平成26年3月31日	商品名
コミットメント (原契約期間が1年以内のもの又は任意の時期に無条件で取消可能なもの)	12,266 (11,911)	12,461 (12,034)	貸越契約の空き枠等
保証取引	158	159	支払承諾
その他	—	—	—
合計	12,425	12,620	—

#### オフバランス取引とは

取引を行った時点では貸借対照表に計上されない取引です。

#### 想定元本額とは

デリバティブ取引において、受取・支払利息等を決定するために用いられる名目上の元本のことです。

#### 与信相当額とは

取引の相手方がデフォルトを起こした場合に、その時点で当該取引と同額のキャッシュ・フローを新たに構築するためのコストのことです。当行では国際統一基準により認められているカレント・エクスポージャー方式で算出しております。

#### 金利及び通貨スワップとは

将来の一定期間にわたって、あらかじめ決められた金融指標を基準に、元本・金利等を交換する取引です。

#### 先物外国為替取引とは

将来の受渡日に、約定為替相場で異種通貨の交換を行うことを約束する取引です。

#### 金利及び通貨オプションとは

将来の特定期日又は特定期間内に、あらかじめ決めた利回りあるいは価格で、金利や通貨を購入又は売却する権利を売買する取引です。